

# くみ 広報 み 11

NO.449

平成22年11月  
2010.

11



## 心も体もあたたまる焼いも

森江野幼稚園では、春からみんなで育ててきたサツマイモを焼いもにして食べました。寒くなってきたこの季節、あたたかい焼いもを食べた園児たちからは、自然と笑みがこぼれていました。

## ◆ 今月のおもな内容 ◆

特集 防災訓練	2
上半期財政状況	6
まちのわだい	12
笑顔のひろば	14
保健だより	16
くらしの情報	18
生涯学習つうしん	20



3



2



1



6



5



8

# 特集 防災訓練

～安心して暮らせるまちづくり～

平成 22 年度国見町「森江野地区」防災訓練が 10 月 17 日、森江野小学校で実施されました。森江野地区の人々を中心に約 660 名が参加した防災訓練。訓練の様子や参加者の感想から、災害発生に備えて必要なことを考えました。

地震発生 震度 6 強を観測  
多くの建物がこわれ、火災が発生  
ケガ人も多く出ている  
電気、ガス、水道が完全にストップ  
電話も通じない  
こんな時 私たちはどうしたらよいか…



7

8

- 1 避難所開設 (カンパン・水の配給)
- 2 徒歩により避難所へ向かう訓練
- 3 アルファ化米による炊き出し
- 4 災害時要援護者の救出
- 5 消防防災ヘリコプターによる救助訓練
- 6 消火器による消火訓練
- 7 起震車による地震体験
- 8 伊達地方消防組合救助隊による救助訓練
- 9 災害用伝言ダイヤルの体験
- 10 A E D の取扱説明・応急手当講習
- 11 煙体験

※アルファ化米…米飯を炊いた後に乾燥させた保存食。お湯をかけ 20 分ほどで出来上がる。電気やガスがなくてもお湯があれば米飯を食べることができる。(水でも 1 時間程度で食べることができる。)  
※災害時要援護者…高齢者、障がいのある人、乳幼児などで、必要な情報を迅速かつ的確に把握し、災害から自らを守るために安全な場所に避難するなどの災害時の一連の行動をとるのに支援を要する人のこと。



9



10



11

# 防災訓練から参加者が感じたこと

町内会長連絡協議会長  
野口 久さん



多くの人に  
参加してもらいたい

今回の防災訓練は、森江野地区で初めて行われた訓練でしたが、参加してみても参考になりました。訓練で役立ったのは、AEDや消火器の使い方、起震車による地震体験など、実際に体験した訓練でした。

今回は訓練のため、森江野小学校の1か所に集まることができましたが、現実的に災害が発生した場合は、道路が寸断されるなどして、1か所に集まるのは難しいのではないかと感じました。

今後、町内会を単位とし自主防災組織では、スコップ、炊き出し用の鍋、のこぎりなど防災倉庫の資機材の充実を図っていきたいです。

また、防災に対する意識づくりが必要であると感じています。このような防災訓練には、多くの人に積極的に参加してもらいたいです。

国見町消防団第3分団長  
菊地 敏裕さん



スムーズな  
避難・誘導のために

今後30年の間に発生すると言われていた大地震を想定して行われた今回の防災訓練の目的は、避難・誘導にあった訳ですが、実際に災害が発生した場合、スムーズな避難・誘導ができるのかという点では、非常に難しいものがあると思います。

避難・誘導、要援護者の確認など短時間で行わなければなりません。それには、常日頃、周囲の人たちとのコミュニケーションをとっておくことが大事です。

今回の訓練を教訓にして、自分のまわりには、こんな人たちがいるんだということを再確認していただけたら幸いです。

今後、このような防災訓練が継続されるかどうかはわかりませんが、実施される時は、事前に参加団体との会議でもっと意見を出し合ってより充実した訓練にすることが大事です。

## 定期的な訓練で災害発生に備える

参加して分かった  
訓練の大切さ

「じしんがこわかった」と話してくれたのは、第8町内会から親子で防災訓練に参加した村上海斗くん。起震車に乗り、大きな地震を実際に体験した後の感想でした。また、父親の大助さんは、「AEDや消火器は実際に使ってみないとわからない」という時に使えないと思う。定期的な訓練が大切だ」と語っていました。

他の参加者からも、「実際に隣近所の人と声を掛け合いながら、避難所までみんなで歩くことは、良いことだと思う」「煙体験では、前がまったく見えなくて大変だった」「震度7の地震がきたら逃げられない」「ヘリコプターの風圧がとても強



防災訓練に参加した村上さんと近所の皆さん

かった」など、防災訓練を体験して多くの感想が寄せられました。町では、これまで各地区ごとに実際に参加者に体験してもらった内容を多く取り入れた防災訓練を実施してきましたし、参加者は、訓練を体験して、災害の恐ろしさや防災に対する心構えを感じていました。

訓練したこと  
を忘れない

災害発生に備えて、防災訓練の重要性を伝えてきました。ここで大切なのは、訓練したことを忘れないようにすることです。忘れないようにするには、防災に関心をもち続けることです。テレビでは、よく防災の特集番組を行っています。家族でテレビを見ながら防災について話し合うことも良いことです。

また、防災について何か資料がほしいという方は、町で各家庭に配付しました防災マップを参考にしてください。防災マップには、土砂災害の危険区域や阿武隈川の洪水による浸水想定区域のほか、地震や水害に備えての心構えなどが掲載

### - 森江野小学校 児童の感想 -



1年  
みさわ まこと くん

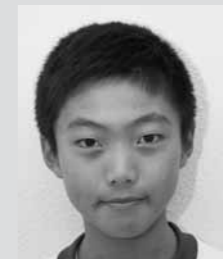
きょうは、ぼうさいくんれんがありました。しょうぼうのおじさんがきて、かじになったときの、ひのけしかたや、じしんがおきたときのげかたをおしえてくれました。

それから、けむりの中に入って、くんれんをやりました。すこし、せきが出ました。とてもべんきょうになりました。



1年  
さとう なつき さん

10月17日に、ぼうさいくんれんがありました。はじめてヘリコプターをちかくでみ、かぜがとてもよくてびっくりしました。それにまえばのれなかったじしんのたいけんをできたからとてもじしんがついてこれくらいだいじょうぶとこころおもいました。またぼうさいくんれんでのりたいたいです。



5年  
齋藤 潤 くん

ぼくは、防災訓練に参加して、じしんがきた時にどうすればいいか、火事などでとりのこされている人はどういうふうに助けてもらっているのかなどを知りました。特に、けむり体験では、けむりの中で低いしせいで歩く、けむりがうすいというのは、とてもびっくりしました。起震車でも、あれは「体験」だったからよかったけど、本当にあのくらいのじしんがきたら、家もこわれてしまうし、何人ものけが人を出してしまうなと思いました。カンパンや保存水ももらったし、30年以内に、ここでも大きなじしんがくるといわれているので、それにそなえたいです。

### 自主防災組織による防災訓練

町内会単位で発足した自主防災組織では、災害に備えて避難場所の確認や防災用資機材の確認など、様々な取り組みを行っています。

光明寺町内会では10月10日、徒歩による避難訓練や消火器による消火訓練などを実施しました。伊達地方消防組合消防士の指導のもと、参加者は消火器を使用し、実際に火を消す訓練を行いました。また、町の担当者から防災倉庫の資機材についての説明を受け、災害発生に備えた常日頃からの訓練の大切さを感じていました。



消火器による消火訓練を体験する参加者

これまで、各地区ごとに実施してきた町の防災訓練は、大規模なもので、同じような訓練を町内会単位で行うことは難しいものですが、光明寺町内会で行った、避難訓練や消火訓練などは、多くの時間や手間をかけずに行うことができます。自主防災組織単位での定期的な防災訓練が、災害に対する備えの一つとなってきます。

◆問い合わせ  
住民生活課 住民防災係  
☎585-2116

してあります。防災マップをもとに再度災害への備えを確認してみてください。





# 第5次振興計画 策定に向けて

## 策定委員会を開催

### 町内の各種団体等の方々から意見を聞く

この度、「基本計画」の施策の素案がまとまり、この素案について、町内の各種団体の方や有識者から意見を聞く、策定委員会を開催しました。策定委員会は、15名の委員から成り、会長に町文化財保護審議会長の佐藤榮壽さん、副会長に町体育協会役員の渡辺勝弘さんを選出しました。

「基本計画」素案について事務局より説明がありました。2回目は、15名の委員の皆さんが5つの政策ごとの班に分かれ、意見交換をしました。基本計画の素案は、5つの政策で構成されていますが、政策ごとに具体的な32の施策が設けられています。委員の皆さんは、施策ごとのシートを用いて「国見町の現状（伸ばすべき点と抱える問題点）」「現状に対する対策」などについて活発に意見を出し合いました。

3回目となる最後の委員会で、班の代表者が施策シートごとにまとめた意見を発表しました。意見発表の後、出された意見については、佐藤榮壽会長より、町長に手渡されました。



▶町長に意見書を手渡す佐藤会長

### 政策と施策の素案

#### 政策1 地域の資源（たから）を活かし、自然と調和したまち

- 自然環境の保全
- 環境にやさしい生活の推進
- 安心で快適な生活の場づくり
- 魅力ある居住環境の形成
- 交通体系の充実
- 地域の資源を活かした魅力ある景観の形成
- 総合的・計画的な土地利用の推進

#### 政策2 互いに支え合い、安心して暮らせるまち

- 子育て支援の充実
- 健康づくりの推進
- 地域医療の充実
- 高齢者支援の充実
- 障がい者支援の充実
- 地域福祉の充実
- 消防・防災の充実
- 防犯の推進

#### 政策3 生きがいをもって、いつまでも楽しく働けるまち

- 農業の振興
- 商工業の振興
- 就職者雇用の確保
- 国見町の特産品の開発と振興
- 国見町の観光資源を活かした観光振興

#### 政策4 地域の資源（たから）を受け継ぎ、心豊かな人を育むまち

- 幼児教育の充実
- 義務教育の充実
- 青少年の健全育成
- 生涯学習の推進
- 文化活動とスポーツの振興
- 歴史や文化財の保護と活用

#### 政策5 あたたく助け合う自主自立のまち

- 自助・共助の醸成（コミュニティ活動の推進）
- 町民参加のまちづくり
- 交流の推進
- 町民に信頼される行政運営
- 健全な財政の確立
- 広域行政

### 一般会計

【歳入】		（千円）		
区分	予算現額	収入済額	収入率(%)	
町 税	950,600	555,198	58.4	
地方譲与税	53,000	19,951	37.6	
各種交付金	75,700	55,113	72.8	
地方特例交付金	7,000	15,865	226.6	
地方交付税	1,750,000	1,481,225	84.6	
分担金及び負担金	29,006	12,851	44.3	
使用料及び手数料	81,627	42,981	52.7	
国庫支出金	328,854	98,010	29.8	
県支出金	195,091	33,340	17.1	
繰入金	117,753	550	0.5	
繰越金	214,305	214,305	100.0	
諸収入ほか	40,186	16,883	42.0	
町 債	675,270	0	0.0	
合 計	4,518,392	2,546,272	56.4	

【歳出】		（千円）		
区分	予算現額	支出済額	執行率(%)	
議会費	70,621	33,974	48.1	
総務費	644,871	239,056	37.1	
民生費	976,657	457,189	46.8	
衛生費	694,060	233,943	33.7	
農林水産業費	160,706	60,037	37.4	
商工費	24,976	19,749	79.1	
土木費	280,769	115,489	41.1	
消防費	503,384	129,476	25.7	
教育費	590,919	218,380	37.0	
公債費	560,836	320,516	57.1	
諸支出金ほか	5,593	0	0.0	
予備費	5,000	0	0.0	
合 計	4,518,392	1,827,809	40.5	

※前年度からの繰越明許費 221,616 千円も加算されています。

## 平成22年度 上半期財政状況

### 一般会計の執行率は 40.5%

地方自治法及び町条例の規定に基づき、平成22年4月1日から9月30日までの上半期財政状況をお知らせします。

一般会計では、予算総額4,518百万円に対し収入済額が2,546百万円(56.4%)、支出済額が1,827百万円(40.5%)の執行状況です。各特別会計及び起債残高については別表のとおりです。

各会計とも適正な収支状況であり、各事業において概ね計画通り執行しています。

### 特別会計

特別会計名	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
山長育英財産	645	204	31.6	35	5.4
給食センター	104,236	36,938	35.4	34,109	32.7
大木戸財産区	160	225	140.6	84	52.5
入山財産区	190	197	103.7	102	53.7
藤田財産区	190	201	105.8	62	32.6
公共下水道事業	229,909	98,156	42.7	100,810	43.8
老人保健	1,816	2	0.1	0	0.0
後期高齢者医療	93,403	33,133	35.5	30,823	33.0
国民健康保険	1,242,198	546,655	44.0	472,272	38.0
介護保険	885,202	422,911	47.8	353,737	40.0
保険	1,886	1,148	60.9	263	13.9
土地開発事業	170,000	13,004	7.6	500	0.3
湧水対策施設	4,097	599	14.6	2,795	68.2

### 石母田財産区・北山組合一般会計

会計名	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
石母田財産区一般会計	3,090	3,093	100.1	2,976	96.3
北山組合一般会計	13,380	5,382	40.2	4,793	35.8

### 水道事業会計

区分	収 入		支 出	
	予算現額	収入済額	予算現額	支出済額
収益的収支	234,145	125,578	217,800	69,068
資本的収支	40,011	2,100	61,714	3,159

◆問い合わせ  
総務課財政係  
☎ 585-2114

# みんなで語ろう!! まちづくり懇談会



11月27日から12月5日にかけて、町内5地区において「まちづくり懇談会」を開催します。  
今年度は、町全体の課題と各地区の中で課題・問題となっていることをテーマとしての懇談会となります。この機会に町民の皆さんの声をお聞かせください。  
なお、各地区の開催日時・場所については、次のとおりとなっております。多くの皆さんの参加を待っています。

◆問い合わせ  
企画情報課企画情報係  
☎585-2927

## ●懇談会の開催日時・場所●

地区	日時	場所
藤田	11月27日(土) 午後7時00分～	観月台文化センター 大研修室
森江野	11月28日(日) 午後1時30分～	森江野町民センター
小坂	11月29日(月) 午後7時00分～	小坂農村総合管理センター
大枝	12月2日(木) 午後1時30分～	国見東部高齢者等活性化センター
大木戸	12月5日(日) 午後6時30分～	大木戸ふれあいセンター

※懇談会のテーマは、回覧でお知らせします。

## 住民基本台帳の閲覧状況をお知らせします

個人情報保護に対する意識が高まり、「住民基本台帳法の一部を改正する法律」が平成18年11月1日から施行され、公用及び公益性が高いと認められる場合に限定されました。  
また、この住民基本台帳法の一部改正により年に一度、住民基本台帳の閲覧状況を公表しています。(住民基本台帳法第11条第3項、同法第11条の2第12項、住民基本台帳法の一部の写しの閲覧及び住民票の写し等の交付に関する省令第3条)  
平成21年11月1日から平成22年10月31日までの閲覧状況は下記のとおりです。

◆住民基本台帳の閲覧状況 (期間：平成21年11月1日～平成22年10月31日)			
閲覧年月日	閲覧した団体などの名称(敬称略)	請求理由	閲覧した範囲
平成22年1月28日	内閣府政策統括官付参事官	若者の意識に関する調査	大字山崎地区
平成22年2月19日	自衛隊福島地方協力本部長	自衛官の募集広報の適齢者抽出	全地区
平成22年6月3日	自衛隊福島地方協力本部長	自衛官の募集広報の適齢者抽出	全地区
平成22年7月6日	福島県直轄理事	福島県政世論調査	全地区
平成22年7月21日	内閣府子ども若者・子育て施策総合推進室参事官	青少年のインターネット利用環境実態調査	藤田地区

◆住民基本台帳の一部写しを閲覧することができる場合は、次のとおりです。  
(1) 国や地方公共団体の機関が法令で定める事務を行う場合  
(2) 統計調査・世論調査、学術研究などの調査研究で公益性の高いと認められるもの  
(3) 公共的な団体が行う地域住民の福祉の向上となる活動で公益性が高いと認められるものの実施  
(4) 訴訟の提起などに使用する場合  
※営利目的の場合は、閲覧できません。

## 給与所得者の個人住民税は「特別徴収」で納税を

給与所得者の個人住民税は、法令により、原則として、事業者が給与から特別徴収(引き落とし)して、従業員に代わって市町村に納税することとされています。

●所得税は源泉徴収しているけれど、個人住民税は特別徴収していないということがありますか？

●原則として、パート・アルバイトを含むすべての従業員から特別徴収

をすることがあります。税額の計算は市町村で行いますので、所得税のように税額の計算や年末調整をする手間はかかりません。

●県内全市町村と福島県では、個人住民税の特別徴収の徹底に取り組んでいます。すべての従業員から特別徴収を行っていない事業者は、特別徴収への切替をお願いします。

### 《従業員の皆さまには次のようなメリットがあります》

- 一人ひとりが金融機関へ納税に向く手間が省けます。
- 普通徴収が原則4回に分けて納めるのに対して、12回に分けて納めることとなるので、1回あたりの負担が軽くなります。

◆問い合わせ  
税務課課税係  
☎585-2778

## 工業統計調査にご協力ください

毎年、全国一斉におこなわれている工業統計調査を、今年も12月31日現在で実施します。

この調査は、製造業を営む事業所を対象に、事業所数や従業員数、製造品出荷額などを調べるもので、地域経済における製造活動の状況を明らかにし、製造企業の育成など行政施策の基礎資料として活用します。

調査の方法は、県知事から任命された調査員が、12月中旬以降調査票の記入などのお願いに訪問することとなっています。ご記入いただいた内容は統計法にもとづき秘密が厳守されますので、正確にご記入ください。調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

◆問い合わせ  
企画情報課企画情報係  
☎585-2927

## 投票率は、52・45%

### —福島県知事選挙—

第19回福島県知事選挙の投票が10月31日、町内5つの会場で行われました。町選挙管理委員会では、投票率向上のために各種の啓発活動を行いました。その一つとして、国見町のマスコットキャラクターが藤田保育所を訪れ、子どもたちに選挙啓発ぬりえを配りました。親子でぬりえをす

ることで保護者への投票を呼びかけるものでした。各種の啓発を行った結果、国見町の投票率は、52・45%と県平均の42・42%を10%以上も上回り、県北管内では、最も高い投票率となりました。



▶保育所で選挙啓発中のマスコット

投票区	有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
藤田	4,530	2,313	2,217	51.06
小坂	1,062	584	478	54.99
森江野	1,413	832	581	58.88
大木戸	1,029	468	561	45.48
大枝	563	312	251	55.42
計	8,597	4,509	4,088	52.45



10/21-23

## — 鹿島神社例大祭 —

天候に恵まれた今年の鹿島神社例大祭。子どもから大人まで多くの人でにぎわいました。太鼓や笛の音が鳴り響いた街の様子を写真で伝えます。



観衆を魅了した四町若連の山車

## うれしい心 楽しい心 育てるために 税金を

福島税務署長賞 川名愛莉 (藤田小5年)

### 税に関する作品コンクール

税の仕組みや目的を考える週間にあわせて実施された『国見町小中学生「税に関する作品コンクール」』には、書の部 277 点、標語の部 232 点、合計 509 点もの作品が寄せられました。

10月21日、各小中学校から選考された作品について福島税務署長、県北地方振興局長、町長、教育長らが最終審査を行いました。受賞作品は、先の町文化祭への展示をはじめ、町申告会場(2月中旬～3月中旬)に展示します。受賞者は次のとおりです。

【標語の部】(敬称略)

▽**県北地方振興局長賞**

税金で よりよい暮らし 助け合い  
高橋尚哉 (県北中2年)

▽**国見町長賞**

税金を みんなで納めて 住みよい暮らし  
赤坂七海 (小坂小5年)

納めよう 笑顔のあふれる 未来のために  
五十嵐真結 (藤田小6年)

君と見る 明るい社会 税納め  
吾妻亜樹 (県北中2年)

▽**国見町教育長賞**

税金を ちゃんと納めて いい未来  
齋藤琴弥 (藤田小5年)

税金を 納めてつくろう 豊かな未来  
渡邊夏海 (小坂小6年)

忘れないで 僕らのため みんなのため  
佐藤雅思 (県北中2年)



【書の部】(敬称略)

▽**福島税務署長賞**…齋藤理奈 (県北中1年)

▽**県北地方振興局長賞**…安藤祥都 (藤田小5年)

▽**国見町長賞**…渡辺真世 (藤田小6年)

武田佳奈美 (森江野小6年)

田中なつみ (県北中1年)

▽**国見町教育長賞**…梅津美希 (小坂小6年)

佐藤ひなた (森江野小6年)

小池優花 (県北中1年)

### 税務署からのお知らせ

#### ～ 相続又は贈与等に係る生命保険契約や損害保険契約等に基づく年金の税務上の取扱いの変更について～

この度、遺族の方が年金として受給する生命保険金のうち、相続税の課税対象となった部分については、所得税の課税対象にならないとする最高裁判所の判決がありました。そこで、このような年金に係る税務上の取扱いを改めることとしましたので、お知らせします。これにより、平成17年分から平成21年分までの各年分について所得税が納めすぎとなっている方につきましては、その納めすぎとなっている所得税が還付となります。

お手順をお掛けしますが、必要なお手続き(更正の請求又は確定申告など)をしていただきますようお願いいたします。

この取扱いの変更の対象となる方や所得税の還付のお手続きについては、[国税庁ホームページ【www.nta.go.jp】](http://www.nta.go.jp)をご覧ください。最寄りの税務署にお問い合わせください。

※平成17年分について、早い方は平成22年12月末が還付できる期限となりますので、お早目のお手続きをお願いします。

※受け取られた年金の受給権が相続税や贈与税の課税対象となる場合は、実際に相続税や贈与税の納税額が生じなかった方も対象となります。 【問い合わせ先 福島税務署 024-534-3121】

## 満100歳をみんなでお祝い



満100歳を迎えた高原キクヨさん（小坂）への百歳県知事賀寿と敬老祝金の贈呈式が11月6日、高原さん宅で行われました。宮田良子福島県北福祉事務所主幹が、県知事賀寿と会津塗りの木杯を贈呈。引き続き須田善治副町長より敬老祝金、佐藤忠美議長より花束の贈呈がありました。この日は、ひ孫の高原花奈さんと佐藤かのこさんからも花束の贈呈があり、受け取ったキクヨさんは、終始にこやかな表情でした。

## 林野火災に備えて訓練



国見町消防団（松浦幹男団長）では11月7日、林野火災に備えた中継送水訓練を内谷・鳥取地内の山林で実施しました。訓練では、高低差約50m、延長約700mの距離をホースでつなぎ、ホースの延長先での水圧を測定しました。全団員による中継送水訓練は初めての試みであり、消防団のポンプ操作の技術の向上と各分団の連携を強化することができました。

## 不法投棄ゴミの撤去作業



生活環境推進員と町商工会関係団体による不法投棄ゴミの撤去作業が10月27日、小坂峠や山崎山で実施されました。不法投棄されたゴミの多くはがけ下にあるため、がけを下りてロープで引き上げていました。参加者は、無くならない不法投棄にがっかりした表情をみせながらも、町の環境美化のために作業をしていました。この日は、2トントラックで6台分のゴミを回収しました。

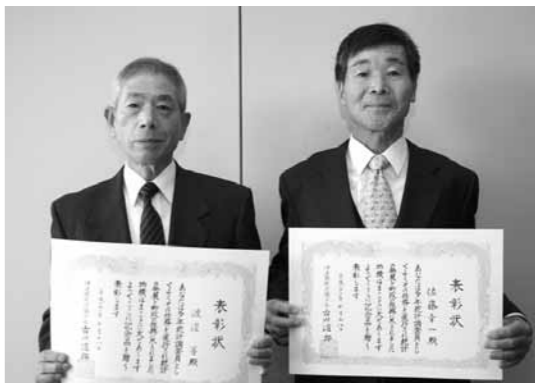
## シルバー会員が奉仕活動



国見町シルバー人材センター（松浦宏理事長）では10月16日、藤田駅前除草作業やゴミ拾いの奉仕活動をしました。10月のシルバー事業普及月間に合わせて毎年この時期に実施しており、この日は会員約50名が参加しました。参加した会員は、日頃から除草作業などに慣れているため、抜き取った雑草を次々と軽トラックに積み込むなど手際よく作業をしていました。

# まちのわだい

## 統計調査にご尽力されました



伊達郡統計協会統計功労表彰の伝達が10月18日、町役場でありました。統計功労表彰は、長年にわたって統計業務にたずさわってきた方を表彰するもので、渡邊等さん（宮東）と佐藤幸一さん（高城）の2名が受賞されました。受賞された2名の方は、国勢調査をはじめとして、住宅・土地統計など各種の統計調査により町政の発展を支えてきました。

## 民生児童委員として長年活動



15年の長きにわたり、民生児童委員として活動してきた方に対して、福島県社会福祉大会会長より表彰がありました。受賞されたのは、野村トモさん（板橋）、佐久間フミさん（第12）、浅野やへ子さん（泉田中）、松浦惣一さん（本町）の4名で、日頃から住民に身近な福祉課題の解決に地域の方々とともに取り組まれ、地域福祉の向上にご尽力いただいています。

## 戦没者570余の御霊を追悼



国見町戦没者追悼式が10月26日、観月台文化センターで挙行されました。日清・日露戦争から太平洋戦争までの戦没者570余の御霊を追悼するために開催され、遺族や関係者など約150人が参加しました。追悼式では、黙とうの後、佐藤町長が式辞で「戦没された方々の思いを深く心に刻み、人間尊重の活力あるまちづくりに尽力していきます」と述べました。最後に全員で献花を行い、戦没者のごめい福を祈り、恒久平和を願いました。

## 創設30周年記念ソフトボール大会



小坂少年スポーツクラブ（朽木碩也代表）では10月24日、スポ少創設30周年イベントとして交流ソフトボール大会を開催しました。大会には、町内はじめ桑折町や伊達市から8チームが参加しました。参加した選手は、試合中、大きな声をかけあい、小学生らしい元気なプレーをしていました。小坂少年スポーツクラブは、現在スポ小に登録してませんが、来年度には再登録する予定であり、さらなる発展が期待できます。



●イチョウ（撮影場所：小坂小学校）  
中国原産の落葉高木。高さは20-30m。長寿の木であるため、各地にイチョウの巨木が残っている。

# 笑顔のひろば

「笑顔のひろば」では、  
保育所・季節保育所・  
幼稚園・小学校・中学校の  
話題を紹介します。

## みんなが主役 学習発表会

10月、各小学校では、学習発表会が開催されました。発表会のために一生けんめい練習してきた児童たち。ステージ上のみんなが主役の一日でした。

- ① 10/23 大枝小 5年生 「大枝大條太鼓」
- ② 10/16 大木戸小 全校生 「合唱」
- ③ 10/23 小坂小 2年生 「燃えろ！小坂みつ忍者隊」
- ④ 10/16 藤田小 1年生 劇「大きなかぶ」
- ⑤ 10/23 森江野小 4・5年生 合唱・合奏



## 心のこもった合唱や演奏



町小中学校音楽祭が10月29日、観月台文化センターで開催されました。

心のこもった合唱や演奏が繰り広げられ、美しい音色が響き渡っていました。



## 楽しかったサッカー教室



森江野小学校では10月12日、勲サッカー協会の「キッズプログラム」という制度により、サッカー教室を開催しました。

サッカー協会から派遣されたコーチの楽しい指導により、児童ははだいに体を動かすこととボールに触れることに慣れていきました。

楽しくボールを追いかけることで、運動の楽しさを体験することができました。

## 自分で考えて バイキング給食



大木戸小学校では10月21日、5・6年生がバイキングによる給食を体験しました。

給食センターの鈴木栄養士より、バイキング給食の目的や注意点について説明があったあと、テーブルに並べられた主食やおかずを皿に盛りつけていきました。

体験した児童は、栄養のバランスを考え、慎重に考えながらおかずを選んでいました。

## 県中生の伝統行事 柏葉祭



42回の歴史を数える県北中学校の「柏葉祭」が10月19日、県北中学校体育館で開催されました。

今年も柏葉祭では、クラス対抗の合唱コンクールがあり、それぞれに持ち味を出した歌声を披露していました。

午後からは、英語弁論大会出場者による発表や3年生による創作ダンスの披露があり、生徒は手作りの文化祭を楽しんでいました。

## 声援を受けて力走



森江野季節保育所のマラソン大会が10月22日、大枝地区の滝川堤防で開かれ、家族や友達の声援を受け子どもたちは、笑顔で楽しそうに走っていました。

日頃、練習してきた成果もあり、子どもたち全員が完走することができました。表彰式では、先生から「がんばったね」と書かれたメダルをもらい喜んでいました。



# インフルエンザを 予防しよう！

## 保健 だより

保健福祉課 保健係 TEL(585)2783 E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

# 麻しん風しん 混合予防接種を受けましょう！！

風邪は、主な症状がのどや鼻に出るのに対し、症状が全身に及ぶのがインフルエンザの特徴です。軽いものは風邪と区別が付きにくいのですが、多くは38度を超す発熱に、頭痛や関節痛などの全身症状がほぼ1週間程度続きます。

高齢者や小児、呼吸器や心臓などに慢性の病気がある人は、症状がひどくなる場合もありますので、注意が必要です。

インフルエンザの予防は、手洗い、うがいが基本です。流行の時期になりましたので、自分でできる予防を心掛けましょう。



- こまめな手洗い・うがいをしましょう。
- 混雑した場所や換気が不十分なところではマスク着用も一つの予防策です。
- 人ごみを避けるようにしましょう。
- 適度な湿度（50～60％）を保つようにしましょう。
- 十分に休養をとり、バランスよくしっかり食べましょう。
- 重症化防止のために予防接種を受けましょう。
- 咳などの症状がある場合には、感染をひろげないための「咳エチケット」として、マスクを着用しましょう。

### \*\*\* ニコニコ相談会 \*\*\*

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	1月19日（水）	午前10時～ 午前11時30分	子育て支援センター （藤田保育所内）

【実施内容】身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。  
 《持参するもの》母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！  
 《申し込み方法》前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎585-2374）に電話でお申し込みください。

### \*\*\* 乳児健診 \*\*\*

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成22年9月生まれ） ・9か月児（平成22年3月生まれ）	1月27日（木）	午後1時15分 ～午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて  
 《持参するもの》母子健康手帳を忘れずに！

### 麻しん風しん混合予防接種はお済ですか。

予防接種施行令の一部が改正され、平成20年度から5年間に限り、第3期（中学1年生に相当する年齢の方）、第4期（高校3年生に相当する方）として新たに麻しん風しん予防接種が定期予防接種として追加されました。対象者の方には個別におたよりをお送りしましたが、まだ接種していない方は早めにご受けられますようお願いいたします。

※第2期対象者（平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ）で、まだ接種されていない方も早めにご受けられるようにしましょう。いずれも平成23年3月31日を過ぎると定期接種対象外となり接種費用が発生しますのでご注意ください。

町では、食生活改善推進員の皆さんと栄養士が出向いて、各保育所の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。  
 10月は次の各保育所において実施しました。

#### < 10月7日 藤田保育所 >

- ◆テーマ バランスよく食べよう。  
～栄養素3色の働き～
- ◆目的 栄養素3色の働きについて知り何でも食べようとする。



#### < 10月27日 大枝季節保育所 >

- ◆テーマ 自分達で掘った里芋を使って豚汁を作ろう。
- ◆目的 調理器具の使い方や包丁の正しい使い方について学び、作る楽しさ食べる喜びを感じてもらう。



食育だより

### 「心の健康相談」のお知らせ

県北保健福祉事務所では、職場や地域社会・家庭の中でのストレス等の影響で、心の悩みを抱えている方が、専門の医師に相談する場として「心の健康相談」を実施しています。お気軽にご相談ください。

日程：12月21日（火）、平成23年1月18日（火） 13時30分～15時30分

場所：県北保健福祉事務所

申込み方法：予約制です。前日までに電話でお申し込みください。

申込み、問合せ：県北保健福祉事務所 健康福祉部 障がい者支援チーム ☎534-4300

# 情報のくらし

## 募集

### 自衛隊高等工科大学 学校生徒

自衛隊高等工科大学 学校生徒を募集します。  
 ▼募集資格：中卒（見込含む）17歳未満の者  
 ▼募集期限：平成23年1月7日（金）  
 ▼試験日：平成23年1月22日（土）  
 ◆問い合わせ  
 自衛隊福島募集案内所  
 ☎545-7995

## お知らせ

### 水道管漏水発見のためのお願い

町では、毎年専門業者に委託して漏水調査を実施しています。が、すべての漏水を発見するには至っておりません。引き続き貴重な水を無駄にしないため漏水調査を実施し、漏水の発見・解決

### 児童扶養手当の申請は11月30日までに

ひとり親家庭に対する自立を支援するために、平成22年8月1日から父子家庭の父にも児童扶養手当が支給されることになりました。（父がその子どもを監護し、かつ、生計を同じくしている場合に支給されます。）平成22年11月30日までに市町村へ申請

消に努めていきますが、町民の皆様のご協力が不可欠です。もし、道路上などで原因不明の水が流れているなど漏水の疑いのある場所を発見されましたら、上下水道課水道係へご連絡ください。いますようお願いいたします。  
 ◆連絡先  
 上下水道課水道係  
 ☎585-2997  
 夜間休日  
 ☎090-2796-5300

をすれば、次のとおり児童扶養手当を受給することができます。○平成22年7月31日現在で支給要件に該当している方：8月分から支給  
 ○平成22年8月1日以降、11月30日までに支給要件に該当した方：要件に該当した日の翌月分から支給  
 11月30日までに申請しない場合は、申請の翌月からの支給となります。

◆問い合わせ  
 保健福祉課社会福祉係  
 ☎585-2793

### 家屋を取り壊したら減失届を

固定資産税は、毎年1月1日現在の土地や建物の所有者に課税されます。特に家屋を取り壊した場合「減失届」を提出いただかないと、引き続き課税される恐れがありますので、忘れずに提出してください。平成22

年中に家屋を取り壊した場合には、12月24日（金）までに印鑑をご持参の上、届け出てください。  
 ◆問い合わせ  
 税務課課税係  
 ☎585-2779

として確保していただきます。この場所は、買物や旅行など、JRを一時的に利用される方のために無料で提供している場所で、自由に駐車できません。なお、多くの方が利用できるように、通勤や通学などのために常時駐車することのないよう、ご協力をお願いします。  
 ◆問い合わせ  
 総務課財政係  
 ☎585-2114

## 特設人権相談所を開設

～気軽にご相談ください！～

法務省及び全国人権擁護委員連合会では、12月10日（世界人権宣言採択日）の「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、人権思想の普及高揚を図ることとしています。これにちなんでの啓発活動の一環として、特設人権相談所を開設します。

法務大臣より委嘱を受けた人権擁護委員が相談を受け、秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

日時…12月7日（火）午前9時から正午  
 場所…観月台文化センター

◆問い合わせ  
 福島地方務局人権擁護課 ☎534-1994  
 保健福祉課社会福祉係 ☎585-2793

## 交通事故無料相談をご利用ください

交通事故により、その問題解決にお困りの方のために、(社)日本損害保険協会では、無料で相談を受付しています。また、月に2回は無料弁護士相談会を開催して、被害者・加害者の複雑な事案に対応しています。  
 ▼無料相談（随時）：  
 月曜日から金曜日（祝日除く）午前9時から正午、午後1時から午後5時  
 ▼無料弁護士相談会（要予約）：11月25日（木）、12月9日（木）、12月22日（水）、1月6日（木）、1月20日

◆問い合わせ  
 (社)日本損害保険協会 東北支部郡山自動車保険請求相談センター  
 ☎024-933-4850

で、配達員へお渡しください。  
 なお、ご不在時などで配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますのでご連絡ください。

住居・生活支援窓口のご案内  
 ハローワーク福島では、離職に伴い住宅の喪失や維持が困難な状態となったり、受給要件面で雇用保険失業給付を受けられないなどにより生活に支障をきたし、就職が困難となっている方への相談支援窓口を開設していますのでご利用ください。

◆問い合わせ  
 福島キャリアアップハローワーク  
 ☎529-6626



今月の納税  
 固定資産税（第4期）  
 介護保険料（第5期）  
 後期高齢者医療保険料（第4期）  
 国民健康保険税（第5期）  
 納期限は…  
**11月30日（火）です。**

農業委員会の総会  
 12月に招集される町農業委員会の総会についてお知らせします。総会では、農地の賃貸借や売買、転用、農業行政への建議等を審議します。総会は公開です。傍聴を希望される方は、開会時間までにおいでください。  
 ◆問い合わせ  
 農業委員会 ☎585-2890

12月の総会  
 ・日時 12月20日（月）午後1時30分  
 ・場所 役場2階 第1会議室

12月の相談会  
 【心配ごと相談】  
 ・開催日及び相談員  
 9日（木）〔児童相談〕  
 佐久間フミさん  
 後藤 信雄さん  
 22日（水）  
 松浦 光子さん  
 秦 カツ子さん  
 ・場所 国見町社会福祉協議会  
 ・時間 午前9時～正午

【障がい者相談】  
 ・開催日 14日（火）  
 ・場所 観月台文化センター 保健指導室  
 ・時間 午前10時～午後4時  
 ・相談事業受託者  
 特定非営利法人 福島・伊達精神障害者福祉会「ひびきの会」

人口と世帯  
 10月1日現在の人口と世帯は、国勢調査集計中のため公表されていません。  
 国勢調査へのご協力ありがとうございました。調査票は、個人情報保護のもと、現在集計作業を進めております。

交通事故発生状況 1月～10月

	管内	国見
人身事故件数	45	13
死者	1	0
傷者	60	15

—お詫び—  
 10月号最終ページの小さな天才たちのコーナーで児童の氏名を間違えて掲載していました。深くお詫びして訂正いたします。  
 【誤】1年 遠藤 梨紗  
 【正】1年 遠藤 愛梨

誕生おめでとう  
 お子さん 保護者  
 鍾水裕次郎さん（山崎小館） 高志さん レスリーさん  
 齋藤 陸斗さん（石母田北） 光弘さん 真樹子さん  
 佐藤 寧音さん（前田） 賢一さん 澄子さん

結婚おめでとう  
 佐藤 喜晴さん 第7  
 馬場 恵さん  
 高橋 陽介さん  
 佐藤美智子さん 高城

おめでとう申し上げます  
 高野力ネヨさん（小坂）  
 小野 寛さん（山根）  
 佐藤ヨシイさん（泉田中）

〈観月台文化センターホール情報〉

秋川雅史コンサート  
～ファンタジスタ～

日時 平成23年1月22日(土)  
開場 14:30  
開演 15:00 **好評発売中**  
入場料 **全席指定**  
前売券 4,000円  
当日券 4,500円  
主催 国見町・国見町教育委員会



観月台なつかし映画館 **全席自由**



わが国映画の黄金期といわれる1940年代から1960年代のなつかし名画4本を上映いたします。是非ご覧ください。  
主催・問合せ 生涯学習課 ☎585-2676

12月11日(土) 12:30開場 13:00～ エノケンの頑張り戦術(1939年)  
12月12日(土) 12:30開場 13:00～ 大学の若大将(1961年)  
14:30～ ジャンケン娘(1955年) 14:40～ 君も出世ができる(1964年)

第6回若い芽のコンサート  
～日本の文化を学ぶ子どもたちの邦楽発表会～

日時 平成22年12月19日(日)  
12時30分開場 13時開演  
内容 町内の幼児から中学生を中心とした和楽器の演奏、踊り  
入場料 無料(どなたでもごらんいただけます。)  
主催・問合せ 古典鑑賞会(事務局 高橋☎585-2287)

今年で34回目を迎えた町内一周駅伝競走大会が11月7日、地区や愛好会から8チームが出場して開催されました。  
午前9時に上野台運動公園総合運動場をスタートし、10区間24・9kmを懸命にタスキをつなぎました。序盤は小坂チームと藤田Bチームがリードしていましたが、後半からあつかし山防塁チームが6区間連続となる区間賞の走りで見事な走りを見せました。

伊達地方一周駅伝競走大会  
国見町チームにご声援を!

12月5日(日) 午前9時スタート  
役場前4号国道交差点手前中継所  
10時59分頃通過予定  
藤田の商店街を駆け抜けます。沿道から温かいご声援をお願いします。



宝くじ文化講演会  
桂三枝「独演会」  
宝くじ文化公演事業、桂三枝「独演会」が11月14日に行われ、三枝さんとその弟子たちの巧みな話芸が披露されました。  
三枝さんのお得意芸である創作落語「ぼやき酒屋」と「涙をこらえてカラオケを！」を披露、身振り手振り豊かに、凛々しい表情と



おどけた仕草を織り交ぜ、会場を笑いの渦に巻き込みました。  
本公演は宝くじの普及広報事業として宝くじの収益金から助成を受け開催されました。  
宝くじは宝くじの普及広報事業として宝くじの収益金から助成を受け開催されました。



参加者募集  
町民講座「男の料理教室」  
～おうちでできる簡単!おいしい料理!～

日時 <第1回>12月18日(土) 13:30～15:30  
<第2回>1月29日(土) 13:30～15:30  
場所 観月台文化センター 栄養指導室  
定員 国見町民・国見在勤の男性 15名(定員になり次第締め切り)  
参加費 1回 1,000円以下  
準備物 エプロン・三角巾

申し込み  
12月3日(金)まで  
生涯学習課へ



スポーツ  
藤田Bチームが見事優勝!

結果は次のとおりです。  
●優勝:藤田B、準優勝:あつかし山防塁、第三位:小坂  
●区間賞:酒井雄人(神明)、遠藤一輝(小坂)、佐藤広章(藤田B)、佐藤正章(藤田A)、石川凜、松浦大己、岩城賢明、石川稀世樹、佐藤雄大、岩城直弥(以上、あつかし山防塁) ※区間順  
また、閉会式に先立ち、ふくしま駅伝出場選手の結団式が行われ、佐藤町長から町旗とユニフォームが手渡され、選手団を代表して酒井雄人主将(10区)が健闘を誓いました。



第39回国見町文化祭  
文化の高さを示し盛大に開催  
国見町文化団体連絡協議会(佐藤治男会長)主催による平成22年度国見町文化祭は、10月10日のダンスパーティを皮切りに、総合

展示会が11月3日、4日、音楽芸能発表会が7日に、観月台文化センターにおいて開催されました。  
総合展示会では、文連加盟団体による、写真や書画、手芸品などの作品が展示されたほか、児童、生徒達の秀作も掲げられ、多くの来場者で賑わいました。音楽芸能発表会では、18団体が歌や踊りなど一年間の練習の成果を披露、卓越した芸で観客を魅了しました。このほか、人形劇や民話、読み聞かせのコーナーも設けられ、抹茶も振る舞われました。旧佐藤家住宅では、



「内容春日神社太々神楽保存会」による神楽も公演されました。  
また、恒例となつている国見町郷土史研究会企画展では、『国見町郷土史研究会40年の歩み』を展示、これまでの活動を振り返りました。

国政を学ぶ  
三学級合同学習開催  
三学級(阿津賀志・成人・女性教室)合同学習が11月10日、観月台文化センターで開催され、学級生約100名が出席しました。福島民友新聞社論説委員の紺野滋氏より、「明日の日本を展望―国政を学ぶ―」と題した講演があり、参加者は国政について学びました。講演では、現在のねじれ国会が国民の生活に大きな影響を及ぼしていることや、外交、医師不足の問題など国の抱える問題について分



かりやすく説明がありました。参加した受講生は、講演の内容をメモするなど、真剣に耳を傾け、国政が自分たちに身近な問題として深く関わっていることを認識していました。

生涯学習  
つうしん  
国見町教育委員会生涯学習課  
(観月台文化センター)  
☎(585)2676 FAX(585)2707  
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp  
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

- 《12月》
- 1日(休) 藤田っ子わんぱく広場
  - 2日(休) 阿津賀志学級「お話し会」
  - 4日(土) 子どもまつり
  - 5日(日) 伊達地方一周駅伝競走大会
  - 6日(月) 休館日
  - 8日(火) 藤田っ子わんぱく広場
  - 10日(木) 子ども移動図書館(大枝小) 成人学級「歌って踊って」 少年仲間づくり教室(音楽を楽しもう) 和楽器体験教室⑧ 観月台なつかし映画館①
  - 12日(日) 観月台なつかし映画館②
  - 13日(月) 子ども移動図書館(大木戸小)
  - 14日(火) 子ども移動図書館(藤田小3年)
  - 15日(水) 藤田っ子わんぱく広場
  - 16日(木) 子ども移動図書館(森江野小) ブックスタート
  - 17日(金) 子ども移動図書館(藤田小1年)
  - 18日(土) 男の料理教室① 和楽器体験教室⑨
  - 19日(日) 若い芽のコンサート 家庭の日
  - 20日(月) 子ども移動図書館(藤田小2年)
  - 21日(火) 子ども移動図書館(小坂小)
  - 27日(月) 冬休みわんぱく広場
  - 29日(休)～1月4日 休館日

観月台文化センター  
多目的スペース作品展示  
◇くみにみ短歌会  
11月29日(月)～12月13日(月)  
◇絵画クラブ  
12月15日(水)～12月25日(土)  
時間 午前9時～午後5時  
主催 国見町文化団体連絡協議会

# 国見町のあしあと

第十八回

## 「われら 川内青年団」

この写真は、昭和15年か16年ごろの川内厳島神社の春まつりの時のものです。

当時、演劇に詳しい人がいたことで、祭りに華を添えようと青年団で演劇を行いました。演劇は、「流れ河童」という演目で約4時間、3幕構成で繰り広げられました。

写真に写っている人の衣装は、みんな自前のものであり、舞台も全て自分たちで作って演劇を行いました。当時は、皆さん20歳台前半と若く、地域の青年団活動を楽しんでいました。



写真提供 鈴木司さん（川内）

「広報くにみ」の最終ページは、「国見町のあしあと」と題し、**国見町の歴史（出来事）を写真で紹介しております。**

つきましては、町民の皆様がお持ちの様子が見える貴重な写真がございましたら、簡単な説明文（写真の内容）も併せてご提供をお願いいたします。なお、お寄せいただいた写真は返却いたしません。また、掲載する写真は編集会議で決定されますので、予めご了承ください。

提出先：企画情報課企画情報係まで TEL.585-2927

## 大きな脱渋柿



若手農業者の渋谷憲道さん（光明寺）の畑では、大きな脱渋柿の収穫がはじまりました。実はこの柿、もともと渋柿（蜂屋）ですが、渋抜き用のアルコールを入れた袋をかぶせることでおいしい甘柿になるとのことです。

今年、夏に出された予報どおり秋が短かったことを実感しています。この広報紙も冬の季節到来を肌で感じながら作成しました。気候での秋は短かったですが、いつもの年のように秋の話はたくさんありました。休日ともなると街中からにぎやかな声が聞こえてきました。特に鹿島神社のお祭りは、天候に恵まれて多くの人が集まれば自然とにぎやかな街になることを感じた一日でした。

(A.S)

## あとながき

## 小さな天才たち

県北中学校

1年 高橋 都  
「MYシューズ」



2年 久保田 裕紀  
「スカイジャンプショット」



3年 山田 窓佳  
「自画像」



この印刷物は、「大豆油インキ」を使用して印刷したものです。

編集発行

国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二2の1

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail kikaku@town.kunimi.fukushima.jp

URL www.town.kunimi.fukushima.jp/